



《教育目標》 心身ともに健やかで、心豊かなたくましい児童の育成

— ねばり強く学び合い、たくましく磨き合う子の育成を通して —

〔キャッチフレーズ〕
学び合い みがき合い
心わくわく 六小の子

〔キーワード〕

傾聴
ATTACHMENT

組織目標

夢や希望をもとに 学ぶことと自らの将来とのつながりを踏まえ
自ら学ぼうとする力 学び続けようとする力を高める

《目指す学校像》
◇ 生き生きと活動する学校
◇ 安全で美しい学校
◇ 地域に開かれた学校

＜スローガン＞：まごころと感動～ 行かなければならない学校から、行きたくなる学校へ

《目指す児童像》
◇ よく考える子
◇ 仲よくする子
◇ たくましい子

《本校の課題》
◇ 自己有用感の育成
◇ 学力・学習習慣の確立
◇ 体力・運動能力の向上

《学校経営の重点》
◇ 協働的に実践する学校
◇ 組織的に展開する学校
◇ 創造的に躍動する学校

六つの花びら～ 自己有用感の育成 —いじめの未然防止—
(1) 互いに学び、伸ばし合い、学ぶ楽しさや喜びが実感できる授業づくりに努めます《知》
(2) 温かい学年・学級経営を基盤とした道徳教育、特別活動の充実を図ります《徳》
(3) 運動に親しむ場の充実を図り、健やかな体の育成を図ります
(4) 危険予知能力と危機回避能力の育成を重点とした保健・安全指導の充実を図ります } 《体》
(5) 保幼小中連携を推進し、幼児教育と小学校教育、中学校教育との円滑な接続を推進します《連携》
(6) 学校、家庭、地域との連携を図り、信頼される学校づくりに努めます《開かれた学校づくり》

《目指す教師像》
◇ 温かく人間性豊かな教師
◇ 健康で熱意のある教師
◇ 指導力と実践力のある教師

《知》「よく考える子」を育むために

【主な取組】

- 分かる授業や個別指導の工夫をします
- ドリル学習や繰り返し指導で基礎学力を高めます
- 読書の時間を確保し、本に親しませ読書を習慣化させます

【数値目標】

- ◇ チャレンジテスト（国語・算数）：80点以上 90%
- ◇ 自分から進んで学習している：82%以上（学校評価）
- ◇ 読書目標達成率：85%以上
（低／ 80冊， 中／ 50冊， 高 50冊）
- ◇ 家庭学習の習慣化：85%以上（学年×10分+α）

《徳》「仲よくする子」を育むために

【主な取組】

- 元気なあいさつの定着に努めます
 - 外遊び、学級遊びを進めます
 - 道徳教育、特別活動を充実させます
 - 児童のよさや善行を称賛します
 - 人権教育の日常化に努めます
- 温かい人間関係を構築します

【数値目標】

- ◇ 友だちと仲よく、楽しく学校で生活している：95%以上（学校評価）
- ◇ 不登校出現率：0.5%以下（定期調査）
- ◇ 「特別の教科 道徳」の授業公開：年1回

《体》「たくましい子」を育むために

【主な取組】

- 体育の授業、体育的行事を充実させます
- 目標に向かって努力をする意欲を育みます
- 保健安全、食育指導を進めます
- 安全な登下校に努めます
- 「自分の命を自分で守る」意識を育みます

【数値目標】

- ◇ 体育の授業が楽しい（アンケート）
- ◇ 運動やスポーツが好き（アンケート）
- ◇ 体力テストA+B=60%以上、D+E=15%未満

《研究主題》 とともに学び 考え 自分の思いや考えを表現できる児童の育成

— 単元や題材の内容や時間のまとまりを見通し、指導過程を工夫した授業づくりを通して —

〔研究推進委員会〕

- 主体的・対話的で深い学びの学習スタイルの確立
・相互授業参観、要請訪問の計画・立案
- ユニバーサルデザインの視点を生かした環境と授業づくり
・教室環境、学習環境—学級活動部、特別支援教育部との連携
- 体育大好き推進事業との連携（推進委員との連携）
- 学校図書館の活用（司書教諭、学校図書館支援員との連携）
- 伝え合う力、書く力等の育成（特別活動部との連携）
・朝の会、帰りの会の活用
- 委員会活動：活動紹介等
- クラブ活動：活動紹介等
- 授業と連動した自主的な学習の推進
- OJT研修：若手教員の育成（教務主任との連携）

《働き方改革の推進》働き方推進委員会と校内組織が連携して、時間外勤務月45時間内を目指します。

- 毎週水曜日を5時間授業とした教材研究及び事務処理等の時間確保
- 毎週水曜日を定時退勤日とした定時刻退勤の推進
- 学校行事や集会活動の持ち方の工夫と精選
- 職員会議等の効率化と各種会議の精選

《連携・開かれた学校づくり》

- 保幼小中連携を進めます
- 「オルゴールの会」による読み聞かせを進めます
- 第6地区コミュニティ、六子連との連携を図ります
- 地域人材の計画的・効果的な活用を図ります
- 学校評価を有効活用します
- 地域住民が参加できる行事を工夫し、実施します
（新型コロナウイルス感染症対策を講じての運動会、もみじ祭り、6年生を送る会等の実施）
- 教育活動の積極的な情報発信に努めます
（HP、学校便り、保健便り、図書便り等）